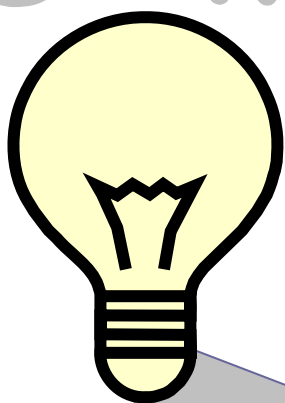


エクセルで簡単 学級編制



- 名称:編制オート 13.8(マクロを含むエクセルファイル)
- 注意:自己解凍圧縮ファイル(Wクリック&OK)。MS エクセルが別途必要です。エクセルのセキュリティを中に。ウィンドウズの電源管理とスクリーンセーバーをオフに。
- 規約:トライアル版 70 名対応は配布自由。正規版 220 名対応は個人または学校のパソコン1台での使用に限る。著作権は森が有す。
- 連絡:forest_info@hotmail.co.jp

学級編制の多数の考慮項目も、カードによる手作業では、3項目程度しか人間の能力では同時認識できないはず。表計算ソフトを使わなければ、条件の均一化は絵に描いた餅。適切に比べることはできません。電卓を使って計算する先生もいるかもしれませんが、平均を算出する作業を3回行えば立派な方では。

さて、この編制オートブック(エクセルファイル)は、2001年度に同組・別組に対応した学級編制の統計表として誕生し、汎用化、設定不要化、6学級化、完全自動化、個票機能追加と改良を重ねて、エクセル初心者の先生方にも簡単に使えるように設計を変更してきました。このブックなら、変更を瞬時に表示し、ボタン1つで人が数ヶ月かかる膨大な計算を1時間(PCの性能、特にメモリに依存)程度で処理できます。

具体的には、8種類の並べ替えから最適なクラス分けを選び、次に一組ずつ仮級を交換し、これ以上平均化できない組み合わせまで交換を続けます。膨大な全部の組み合わせを算出比較するのではなく、一組の児童生徒の入れ替えの中から最適な交換を選ぶことを繰り返すため短時間に究極の学級編制を実現します。この編制オートブックを使ってデータに裏付けられたクラス分けに取り組んでみませんか。

本エクセルファイルはマクロを含むためエクセルのセキュリティを中にする必要があります。また、処理に1時間程度の時間を要するためウィンドウズの電源管理とスクリーンセーバーの設定を変更する必要がある場合があります。(処理量が膨大なためPCのメモリやCPUによっては適切に動作しないことがあります。ご注意ください。)

本編制オートブック(エクセルファイル)は森が著作権を有し許可なく複製および無断転用を禁止する。

連絡:forest_info@hotmail.co.jp

I 編制オート設定シート

ファイル(F) 編集(E) 表示(V) 挿入(I) 書式(O) ツール(T) データ(D) ウィンドウ(W) ヘルプ(H)

100% MS

D6 2005

編制オート初期設定

新学級数と児童生徒は決定後増やすことができません。他は後から変更が可能です。この画面を印刷してから決定ボタンを押してください。

編制年度

2005 年度

編制学年

☐ 新小1

☐ 新小2

☐ 新小3

☐ 新小4

☐ 新小5

☐ 新小6

☒ 新中1

☐ 新中2

☐ 新中3

新学級数

☐ 2学級

☐ 3学級

☐ 4学級

☐ 5学級

☒ 6学級

輪切得点

知能*1 上 55 下限 上限

中 45 下限 上限

下 35 下限 上限

下下

学力*2 上 170 下限 上限

中 140 下限 上限

下 110 下限 上限

下下

児童生徒

220 人*3

*3予定数+10人で(220人以下)

決定

*1知能の平均が50 *2上の上限(非記載)が満点

Windowsの設定

[コントロールパネル]→[パフォーマンスとメンテナンス]→[電源オプション]→[電源設定タブ]「電源に接続」の4項目を「なし」に

[コントロールパネル]→[デスクトップの表示とテーマ]→[画面]→[スクリーンセーバータブ]「スクリーンセーバー」を「なし」に

Excelの設定

[ツール]→[マクロ]→[セキュリティレベルタブ]レベルを「中」に→編制オートブックを開ける

編制オートブックを開く→[セキュリティ警告]を「マクロを有効にする」に

最も簡単な使用方法

① 設定シート画面に必要事項を入力し決定ボタンを押す

③ 統計シートの割合変更を入力する

⑤ 担任全員で入力 統計 最適シートで最終検討をする

② 入力シートの各項目にデータを入力する(ふりがなに注意)

④ 入力シートのおまかせ 編制ボタンを押す(数時間必要)

⑥ 個票シートに校名を入力し印刷ボタンを押す

決定ボタン後、新規生成されるブックの名前は年一回(1) (例 06-1(1))のようになります。元ブックの編制オートは繰り返し使えますが、新規生成ブックは次に来る5月5日以降に開くと自動消滅する個人情報保護機能が付加されています。

設定

図形の調整(R) オートシェイプ(U)

- I ①Windows の設定(電源オプション、スクリーンセーバー)を行う。設定をしないとマクロ実行中に停止。
- I ②Excel の設定(セキュリティ)を行う。設定しないとマクロが実行できない。
- I ③年度 知能 学力(400点満点なら340-280-220程度)
- 学年 新学級数 児童生徒(53名なら60名 増員を考えプラス10名程度で)を入力。
- I ④画面を印刷してから**決定ボタン**を押す。(元ブックを上書き保存し、新ブックを名前を付けて保存し表示。)

[illegible]

- Ⅱ①灰色のセルには数式が入力されている。貼り付け、入力を行わない。
- Ⅱ②データを貼り付ける場合は右クリック→形式を選択して貼り付け→値のみで。また、**切り取りは禁止**。
- Ⅱ③氏名は氏と名を別で。ふりがなの編集や表示はメニューバーの書式→ふりがなで行う。
- Ⅱ④生年月日が4/1生まれは便宜上3/41と入力する。地区名、園名は多い順にA、B、C・・・とする。
- Ⅱ⑤同じ組にしたい児童に同じ記号(例同あ①)を、別の組にしたい児童(学級数以下)に同じ記号を入力する。

ファイル(F) 編集(E) 表示(V) 挿入(I) 書式(O) ツール(T) データ(D) ウィンドウ(W) ヘルプ(H)



1

2

身長	1	0	
体重	1	0	
欠席	1	0	
病欠	1	0	0
家庭	1	0	0
同組	1	0	
別組	1	0	
親戚			0
合計	2	2	0

IV2

巻道	得点	
1	男	0 ±0
	女	0 ±0
	計	0 ±0
2	男	0 ±0
	女	1 ±0
	計	1 ±0
平均	男	0 -
	女	0.5 -
	計	0.5 -

国工	得点	
1	男	0 ±0
	女	0 ±0
	計	0 ±0
2	男	1 ±0
	女	0 ±0
	計	1 ±0
平均	男	0.5 -
	女	0 -
	計	0.5 -

ピアノ	得意	得意
1	男	0 ±0
	女	0 ±0
	計	0 ±0
2	男	0 ±0
	女	0 ±0
	計	0 ±0
平均	男	0 -
	女	0.5 -
	計	0.5 -

组别	男	女
1	男	女
2	男	女
全体	男	女

项目组	男	女
1	-	-
2	-	-
3	-	-
4	-	-
5	-	-
6	-	-
7	-	-
8	-	-
9	-	-
10	-	-
11	-	-
12	-	-
13	-	-
14	-	-
15	-	-
16	-	-
17	-	-
18	-	-
19	-	-
20	-	-
21	-	-
22	-	-
23	-	-
24	-	-
25	-	-
26	-	-
27	-	-
28	-	-
29	-	-
30	-	-
31	-	-
32	-	-
33	-	-
34	-	-
35	-	-
36	-	-
37	-	-
38	-	-
39	-	-
40	-	-
41	-	-
42	-	-
43	-	-
44	-	-
45	-	-
46	-	-
47	-	-
48	-	-
49	-	-
50	-	-
51	-	-
52	-	-
53	-	-
54	-	-
55	-	-
56	-	-
57	-	-
58	-	-
59	-	-
60	-	-
61	-	-
62	-	-
63	-	-
64	-	-
65	-	-
66	-	-
67	-	-
68	-	-
69	-	-
70	-	-
71	-	-
72	-	-
73	-	-
74	-	-
75	-	-
76	-	-
77	-	-
78	-	-
79	-	-
80	-	-
81	-	-
82	-	-
83	-	-
84	-	-
85	-	-
86	-	-
87	-	-
88	-	-
89	-	-
90	-	-
91	-	-
92	-	-
93	-	-
94	-	-
95	-	-
96	-	-
97	-	-
98	-	-
99	-	-
100	-	-

地区		年	
1	男	-	-
	女	-	-
	計	0	±0
2	男	-	-
	女	-	-
	計	0	±0
全体	数	1	-
	報	1	-
	率	-	-

[illegible]

図形の調整(R) ▾ オートシェイプ(I) ▾

Ⅲ①赤枠内の割合を変更する。*重要

Ⅲ②赤枠内の用語を変更する。

Ⅲ③入力シートにデータが入力されるとその項目の統計が出現する。(緑と赤で表示される増減を参考にする。)

IV編制オート最適シート

ファイル(F) 編集(E) 表示(V) 挿入(I) 書式(O) ツール(T) データ(D) ウィンドウ(W) ヘルプ(H)

100% MS

D11

最適編制

最適な編制を表示します *同点分岐や三角交換に他の最適解の可能性が残る
入力シートの新1～4a、新1～4bの後に行います *各仮級の人数を変更できないため
PCの性能に依存しますが処理に数時間かかります

元
先
値
小

回数 得点

0
1
2
3
4
5
6
7
8
9
10
11
12
13
14
15
16
17
18
19
20
21
22
23
24
25
26
27
28
29
30
31
32
33

最適な編制のままで交換できるリスト

番号	仮級	氏 名	⇔	仮級	氏 名
1					
2					
3					
4					
5			⇔		
6					
7					
8					
9					
10			⇔		
11					
12					
13					
14					
15			⇔		
16					
17					
18					
19					
20			⇔		
21					
22					
23					
24					
25					
26					
27					
28					
29					
30					
31					
32					
33					

8種

●a地区対応基本編制

新1年: Ⅲ[1性]	Ⅱ[2園別 3①-⑤教室 4地区]	Ⅰ[5生月 6日]
新2年: Ⅲ[1性 2旧組]	Ⅱ[3園別 4①-⑤教室 5地区]	Ⅰ[6生月 7日]
新3年: Ⅲ[1性 2旧組]	Ⅱ[3知能 4地区]	Ⅰ[5生月 6日]
新4年: Ⅲ[1性 2旧組]	Ⅱ[3学力 4地区]	Ⅰ[5生月 6日]

●b担任意見重視編制

新1年: Ⅲ[1性]	Ⅱ[2園別 3①-⑤教室 4担任意見]	Ⅰ[5生月 6日]
新2年: Ⅲ[1性 2旧組]	Ⅱ[3園別 4①-⑤教室 5担任意見]	Ⅰ[6生月 7日]
新3年: Ⅲ[1性 2旧組]	Ⅱ[3担任意見 4知能]	Ⅰ[5生月 6日]
新4年: Ⅲ[1性 2旧組]	Ⅱ[3担任意見 4学力]	Ⅰ[5生月 6日]

入力/統計/交換/最適/個票

図形の調整(R) オートシェイプ(U)

IV①入力シートの**おまかせ編制ボタン**を押す。PCが以下の作業を数時間かけて処理する。

8種類の並べ替えを行い適切なパターンを選ぶ→仮級を1組ずつ交換し適切な交換を繰り返し行う
→これ以上平均化できなくなったら最適シートに最適な編制のままで交換できるリストを表示する

IV②編制のままで交換できるリストを見て入力シートの仮級を入れ替える。

(統計シートの数値合計が増えていないかを確認する。2組以上交換すると数値合計が増えてしまう。)

- V①個票シートに校名を入力する。
V②プリンターにPC用厚紙をセットし全印刷ボタンをクリック。(古いプリンタでは処理しきれない場合がある)
V③パスワードをつけて保存する。(4000KB 以上あるためフロッピーディスクでは保存できません)
V④情報保護のため決定ボタンを押した日の後の5月5日以降にブックを開くと、データが全て消えます。
(元のエクセルファイルは回数のみ記録し自動的に上書き保存されるので繰り返し利用可能です)

VI入力シートの基準例

番	項目	評定				基準
2	氏					* ふりがなを表示し正しく編集する
3	名					* ふりがなを表示し正しく編集する
4	性	男	女			
5	仮級	1～6				
8	旧組	1～6				
9	生月	4～3				* 4月1日のみ3で入力する
10	日	1～31、41				* 4月1日のみ41で入力する
11	地区	A区～L区、M区外				
12	校名/園名	A小(園)～K小、L他小、M在宅				
13	①～⑤	①～⑤				
14	A～F	A～F				
15	知能	上	中	下	下下	例)上:～55 中:54～45 下:44～35 下下:34～ 中心値 50
17	学力	上	中	下	下下	例)上:～85 中:84～70 下:69～55 下下:54～ 100 点換算
19	担任意見	指導難	要指導	要配慮	なし	例)難:0～20% 指:10～30% 配:20～40% 無:30～50%
20	リーダーシップ	◎				例)◎:0～20%児童会等での活躍
21	発言	消極	普通	積極		例)消:0 回/日 普:その他 積:1 回/時
22	運動	下	中	上		例)下:0～20% 中:60～80% 上:0～20%
23	音楽	下	中	上		
24	書道	◎				
25	図工	◎				
26	ピアノ	◎				◎:簡単な合唱曲のピアノ伴奏ができる
27	身長	高	中	低	特定	10～12 月の測定値を全国平均で輪切り
29	体重	肥満	注意	普通	やせ	10～12 月の測定値をBMI(肥満指数)で計算
31	欠席	多い	普通	少ない		例)2月1日現在多:～30 日 通:29～10 日 少:9～日
32	病気	重い	軽い	なし		例)重:車椅子ペースメーカー 軽:ぜんそくアレルギー
33	眼鏡	○				
34	家庭数	○				
35	放任	○				
36	トラブル	○				
37	集金未納	○				
38	母子	○				
39	父子等	○				
40	準要保護	○				
41	外国人	○				
42	転出予定	○				
43	PTA役員	○				
44	同組	同あ①～同こ⑩				
45	別組1	別さ①～別と⑩				
46	別組2	別な①～別ほ⑩				
47	親戚	親ま①～親ろ⑩				

VIIその他

VII①編制オート 13.8 はトライアル版が **70名**まで正規版は **220名**までの学級編制が可能です。

マニュアルは両方に変換オート 2.3(名前の氏名分割、地区、園名、校名のアルファベット化)と

掲示漢字 2.0・掲示ひらがな 2.0(編制した学級の児童名簿の貼り出し用)は正規版のみに付属します。

VII②本編制オートブック 1.0～13.8 での重要な改良の経緯がプロパティに記述してあります。ご覧ください。

(ファイル→プロパティ→ファイルの概要タブ→コメント)